

# 静岡市道の駅整備検討委員会 利用者等アンケート調査結果

# 1 利用者調査の概要

---

# 1. 蒲原地区道の駅 利用者調査の概要

## ■ 調査の目的

- ・ アンケート調査は以下の①～④の項目について明らかにすることを目的に実施。
  - ①現在の清水区・蒲原地区との関わり方の把握
  - ②ターゲットの把握（検証・深堀）及びニーズの把握
  - ③差別化・棲み分け検討にむけた周辺道の駅（富士川・富士）の利用実態の把握
  - ④想定利用者が好む道の駅のポイントを把握する

## ■ 調査対象

- ・ アンケート調査対象は「道の駅」のターゲットユーザーとして想定される「静岡市」「富士市」「沼津市」の居住者を対象とした。

大項目	小項目	目的
静岡市	葵区	観光客視点の把握
	駿河区	〃
	清水区	日常利用視点の把握
沼津市・富士市	－	観光客視点の把握

## ■ 調査実施概要

- ・ 実施した結果について、アンケート回収数及び、回答者の割合、居住地域については以下のとおりである。

項目	内容
調査方法	モニターアンケート
実施期間	令和7年3月 3日～3月10日 令和7年5月23日～5月30日
回収数	1000件

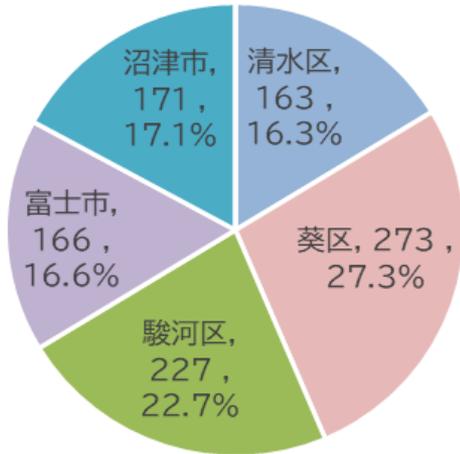
## 2 利用者調査結果（要約）

---

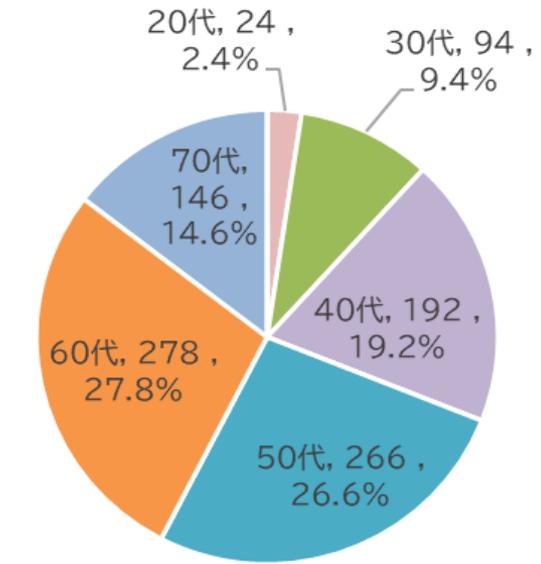
## 2. 蒲原地区道の駅 利用者調査の結果（要約）

### ■ 回答者の属性等

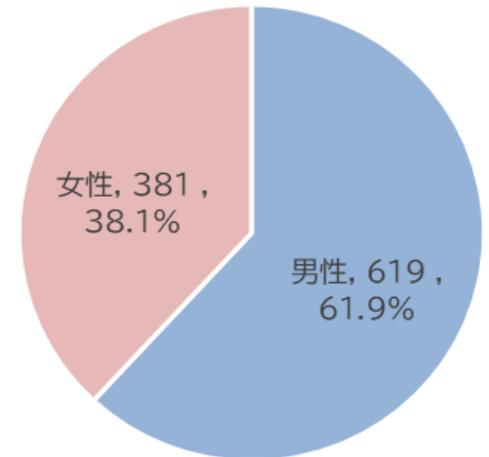
#### 居住地



#### 年齢



#### 性別



■ 清水区 ■ 葵区 ■ 駿河区 ■ 富士市 ■ 沼津市

■ 10代以下 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代  
■ 60代 ■ 70代 ■ 80代以上

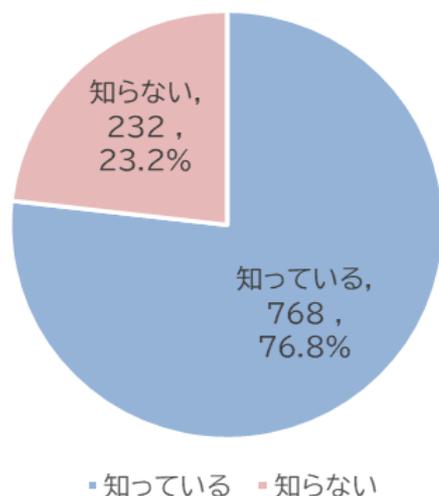
■ 男性 ■ 女性

## 2. 蒲原地区道の駅 利用者調査の結果（要約）

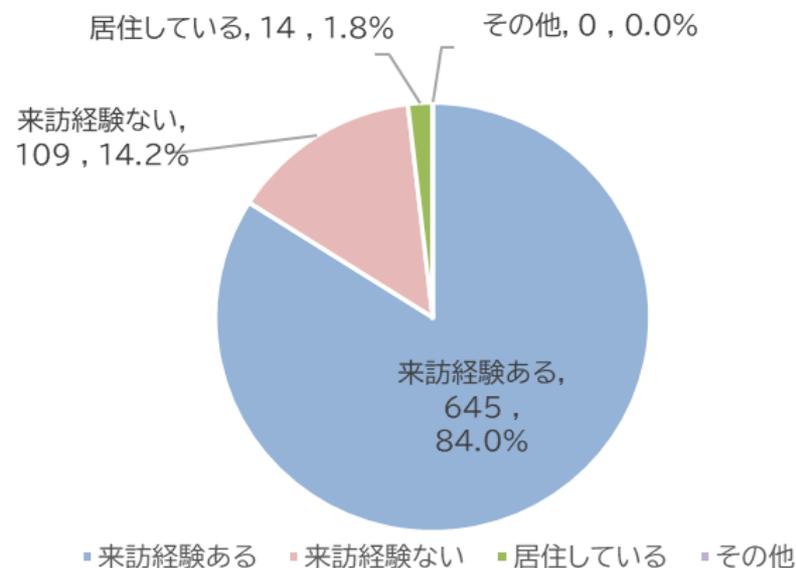
### ■ 蒲原・由比地区への認知状況

蒲原・由比地区への認知状況等については以下の通りであり、認知状況については、アンケート回答者の7割が認知しており、来訪経験については、8割が「来訪経験有り」と回答している。

#### 認知状況



#### 来訪経験

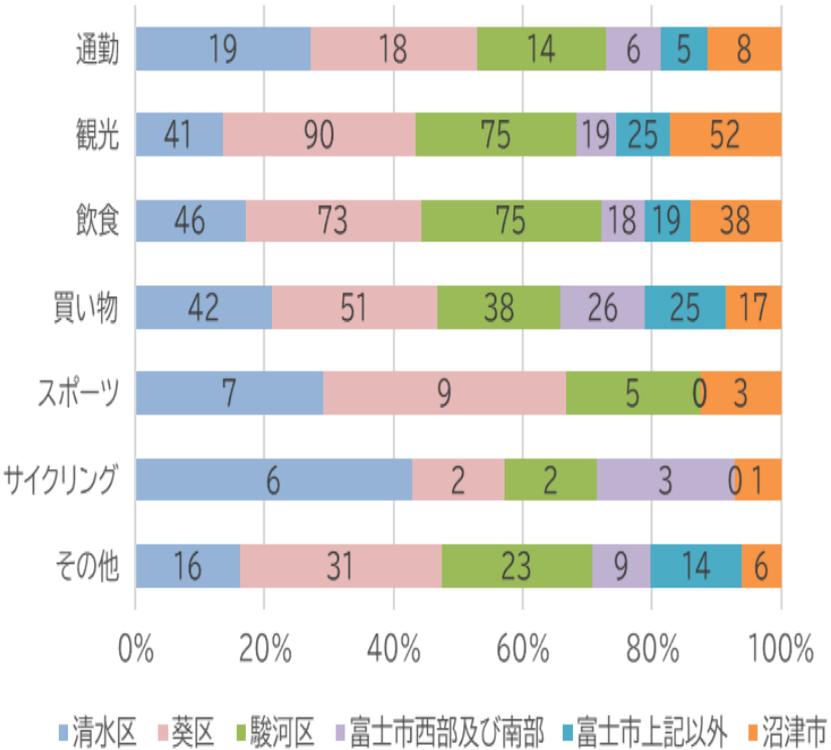


## 2. 蒲原地区道の駅 利用者調査の結果（要約）

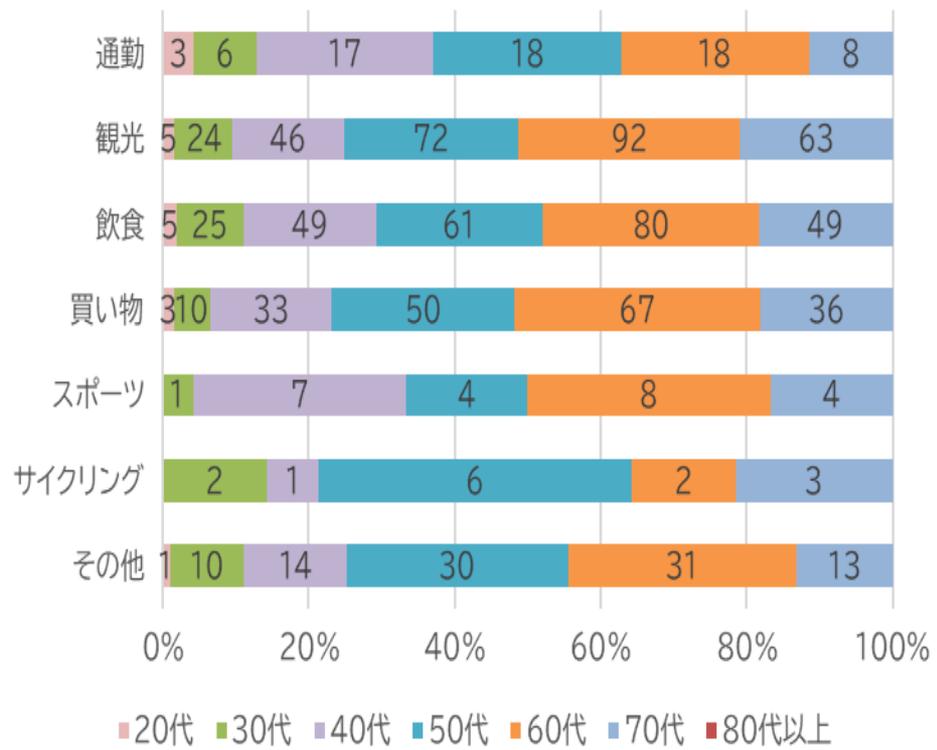
### ■ 蒲原・由比地区への来訪目的

来訪目的として「観光」「飲食」「買い物」が回答全体の7割を占めている。また、世代別に着目しても、30代以上の年齢層において、上記3点の目的に回答が集中している。

#### 居住地別集計



#### 世代別集計

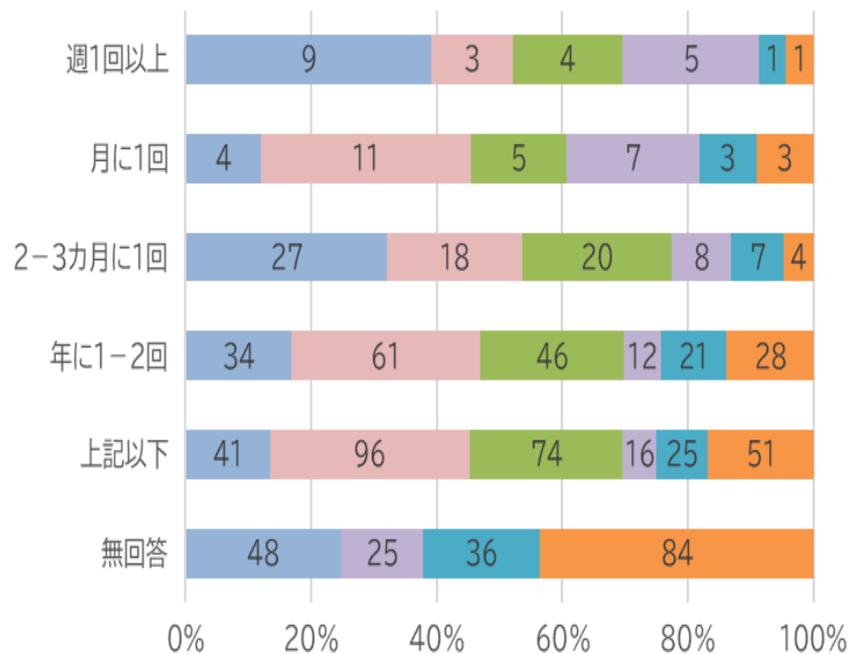


## 2. 蒲原地区道の駅 利用者調査の結果（要約）

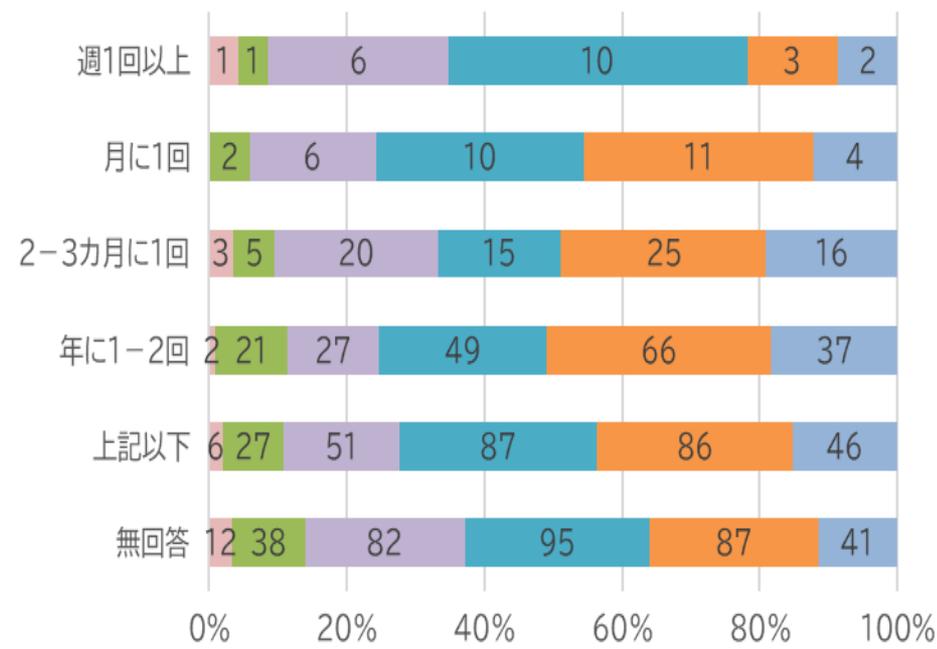
### ■ 蒲原・由比地区への来街頻度

来街頻度としては「年に1~2回」から「それ以下」と回答した割合が全体の8割を占めている。また、世代別に着目しても「年に1~2回」や「それ以下」がほとんどである。

#### 居住地別集計



#### 世代別集計



■ 清水区 ■ 葵区 ■ 駿河区 ■ 富士市西部及び南部 ■ 富士市上記以外 ■ 沼津市

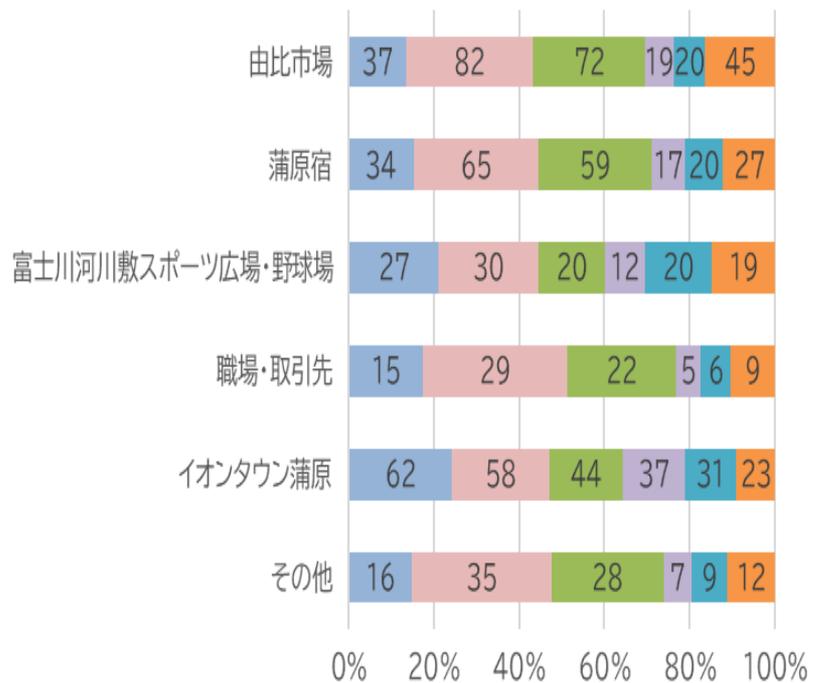
■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代

## 2. 蒲原地区道の駅 利用者調査の結果（要約）

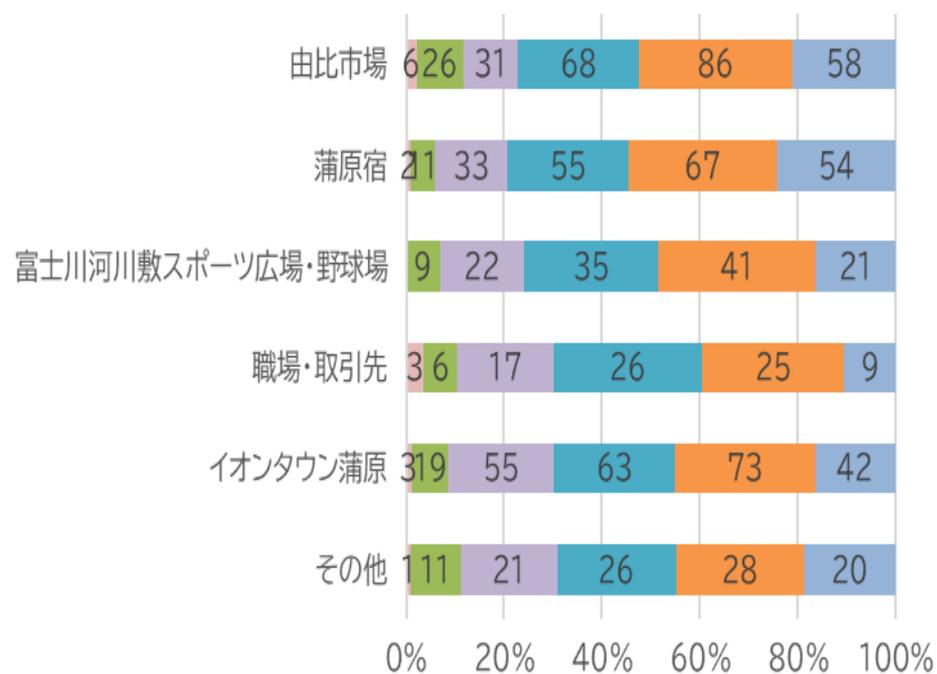
### ■ 蒲原・由比地区への来訪場所

来訪場所については、由比市場（約25%）蒲原宿（約21%）イオンタウン蒲原（約24%）がその大半を占めており、30・5~70代では「由比市場への来訪」回答が最も多かったが、40代では「イオンタウン蒲原」の回答が最も多かった。

#### 居住地別集計



#### 世代別集計



■ 清水区 ■ 葵区 ■ 駿河区 ■ 富士市西部及び南部 ■ 富士市上記以外 ■ 沼津市

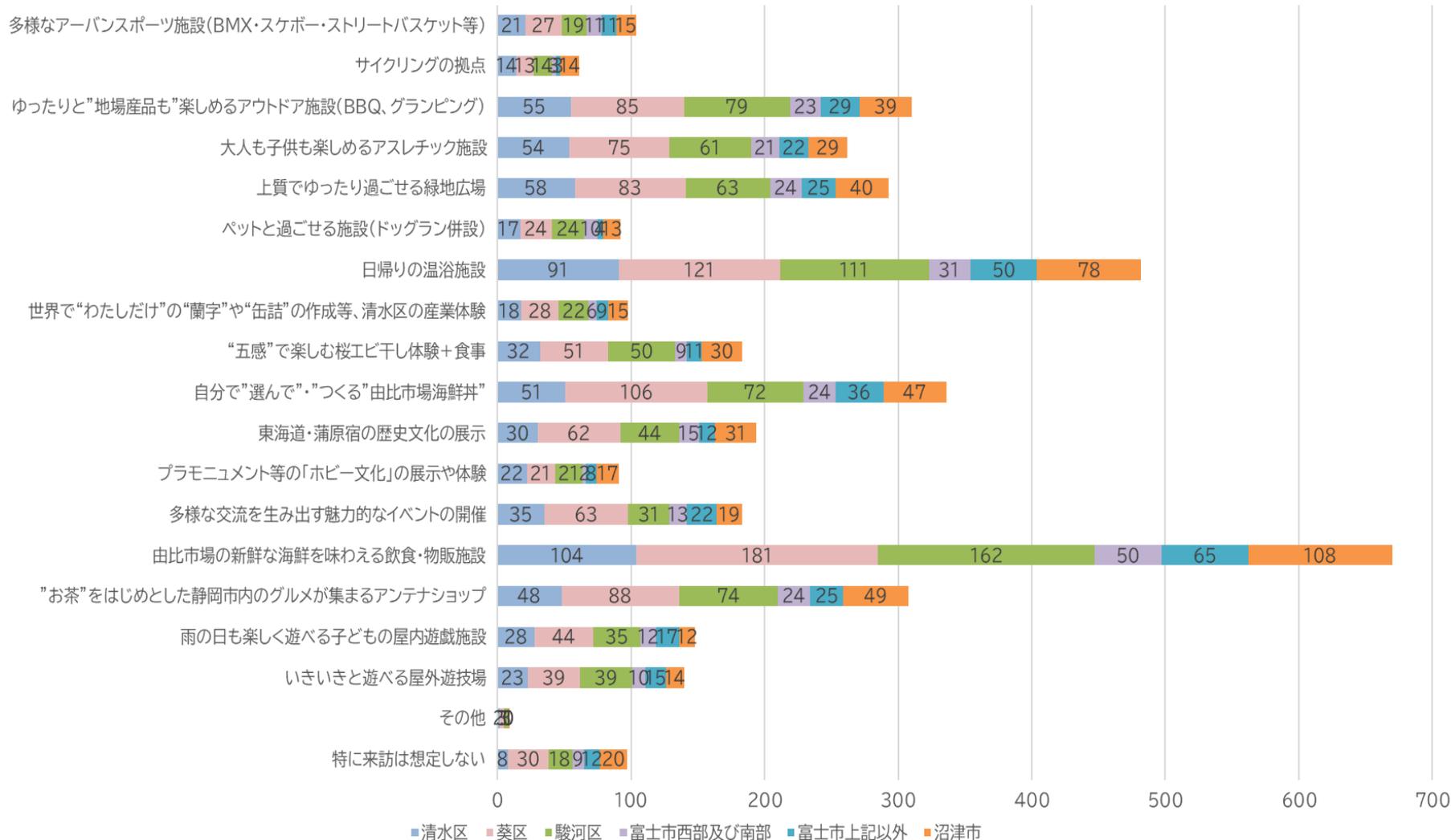
■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代

## 2. 蒲原地区道の駅 利用者調査の結果（要約）

### ■ 整備する道の駅に“あったら”訪れたいくなる機能・施設について

機能・施設については、由比市場の海鮮を活用した飲食・物販施設や温浴施設、自分で作る“由比市場海鮮丼”など、体験コンテンツの需要が伺える。

#### 地域別集計

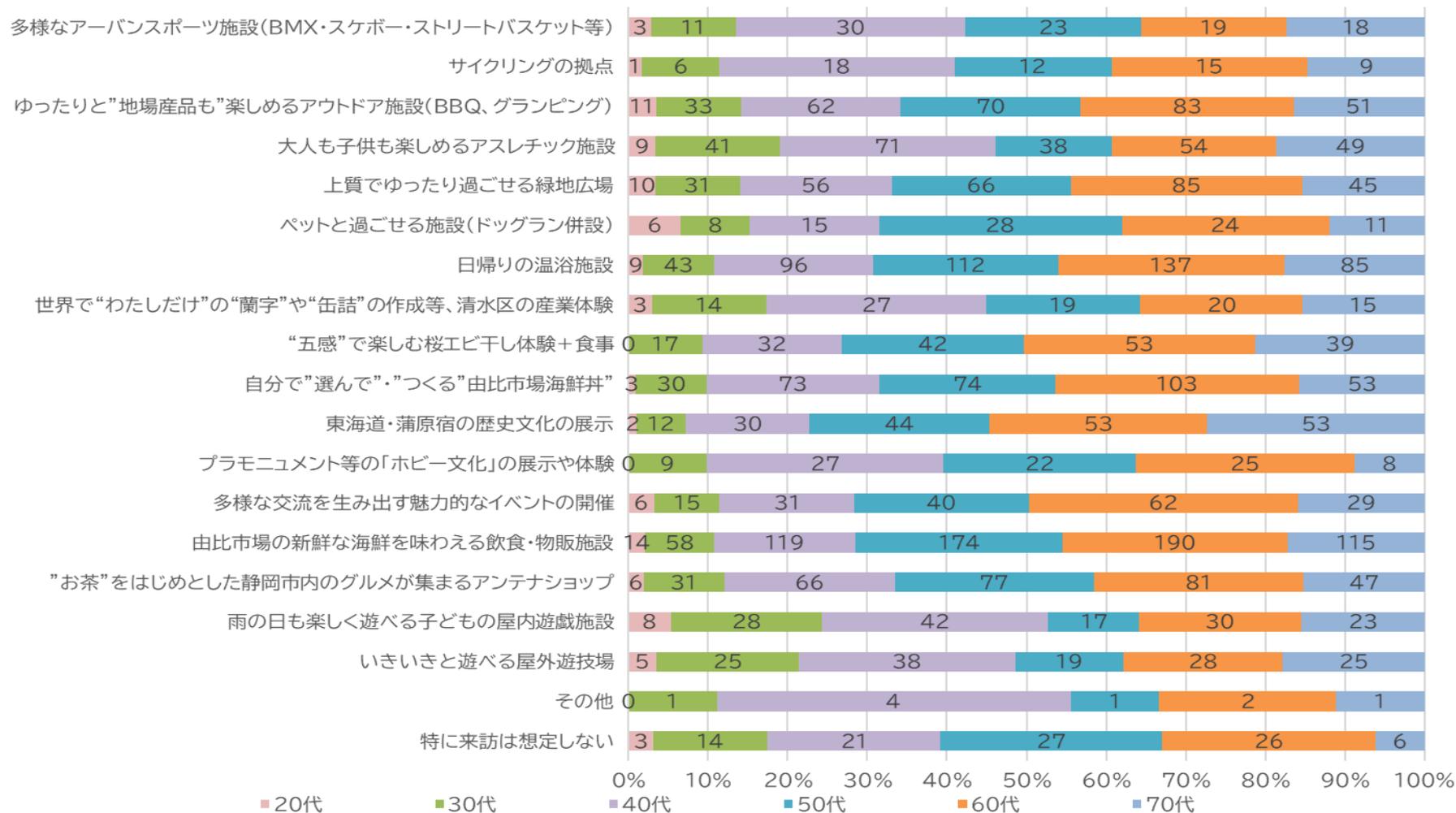


## 2. 蒲原地区道の駅 利用者調査の結果（要約）

### ■ 整備する道の駅に“あったら”訪れたいくなる機能・施設について

世代別の視点で由比市場の海鮮を活用した飲食・物販施設と温浴施設は同様の傾向だが、3~40代において、アウトドア施設・アスレチック施設・緑地広場への需要が伺えた。

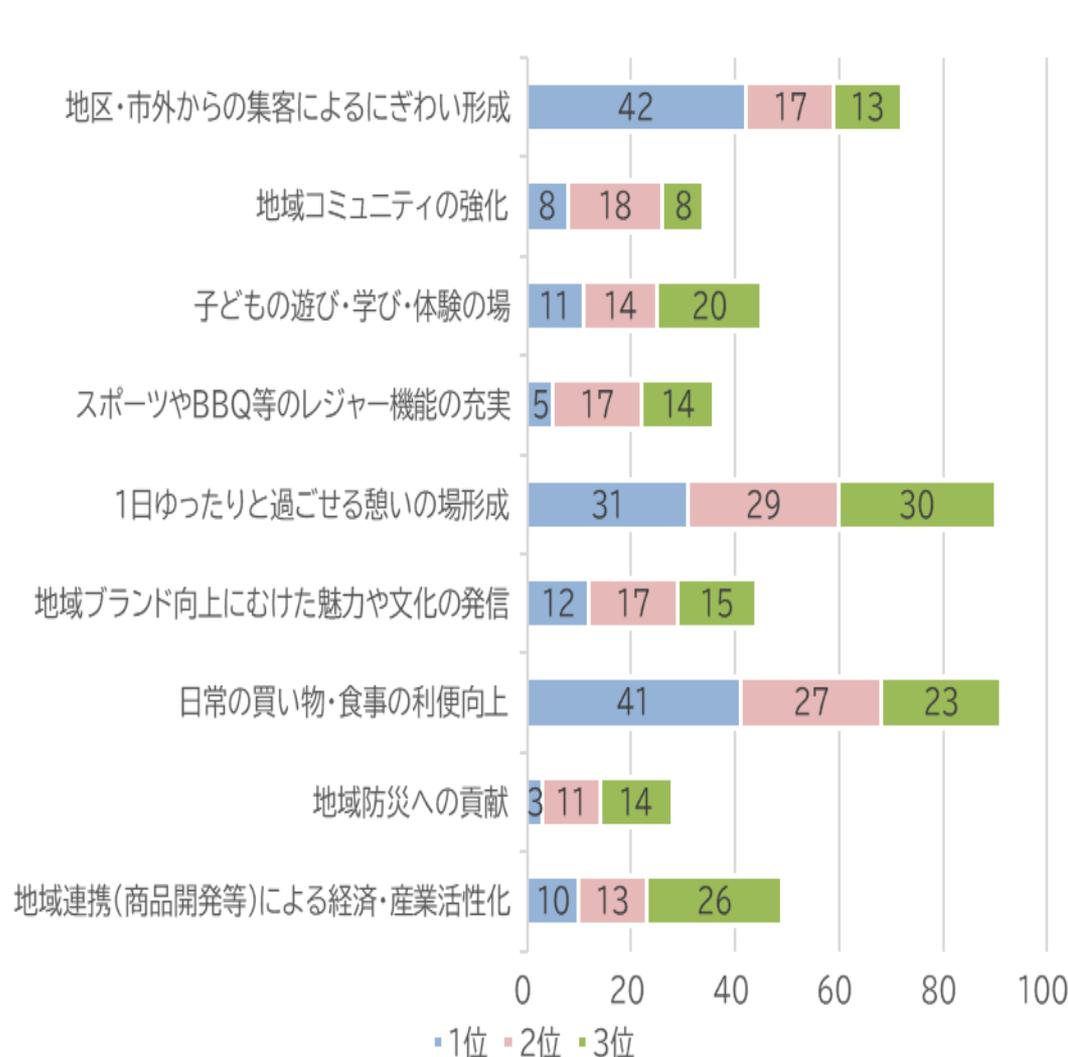
### 世代別集計



## 2. 蒲原地区道の駅 利用者調査の結果（要約）

### ■ 道の駅整備について、清水区居住者が期待する効果や機能

期待する効果や機能として、「賑わいの形成」や「憩いの場形成」など、空間的な質を求める傾向が伺え、地場産品等のコンテンツを活用し、体験価値の創出・向上等が求められる。



※以下9項目について1位から3位までの順位付けを実施した。

#### ・1位

	回答数	%
全体	163	100.0
1 地区・市外からの集客によるにぎわい形成	42	25.8
2 地域コミュニティの強化	8	4.9
3 子どもの遊び・学び・体験の場	11	6.7
4 スポーツやBBQ等のレジャー機能の充実	5	3.1
5 1日ゆったりと過ごせる憩いの場形成	31	19.0
6 地域ブランド向上にむけた魅力や文化の発信	12	7.4
7 日常の買い物・食事の利便向上	41	25.2
8 地域防災への貢献	3	1.8
9 地域連携(商品開発等)による経済・産業活性化	10	6.1

#### ・2位

	回答数	%
全体	163	100.0
1 地区・市外からの集客によるにぎわい形成	17	10.4
2 地域コミュニティの強化	18	11.0
3 子どもの遊び・学び・体験の場	14	8.6
4 スポーツやBBQ等のレジャー機能の充実	17	10.4
5 1日ゆったりと過ごせる憩いの場形成	29	17.8
6 地域ブランド向上にむけた魅力や文化の発信	17	10.4
7 日常の買い物・食事の利便向上	27	16.6
8 地域防災への貢献	11	6.7
9 地域連携(商品開発等)による経済・産業活性化	13	8.0

#### ・3位

	回答数	%
全体	163	100.0
1 地区・市外からの集客によるにぎわい形成	13	8.0
2 地域コミュニティの強化	8	4.9
3 子どもの遊び・学び・体験の場	20	12.3
4 スポーツやBBQ等のレジャー機能の充実	14	8.6
5 1日ゆったりと過ごせる憩いの場形成	30	18.4
6 地域ブランド向上にむけた魅力や文化の発信	15	9.2
7 日常の買い物・食事の利便向上	23	14.1
8 地域防災への貢献	14	8.6
9 地域連携(商品開発等)による経済・産業活性化	26	16.0

### 3 參考資料

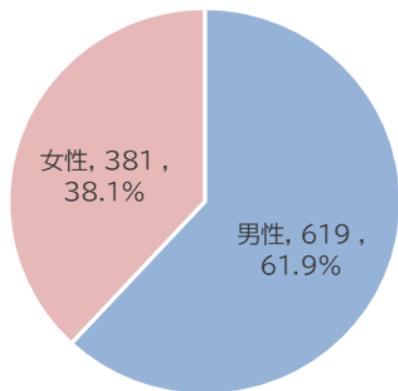
---

### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

#### ■ 問1 あなたの性別を教えてください。

回答者のうち、約60%が男性・約40%が女性となっている。

#### 性別

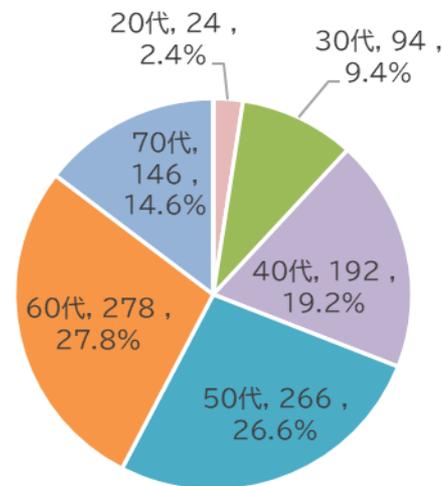


■ 男性 ■ 女性

#### ■ 問2 あなたの年齢を教えてください。

40～50代が回答者の半数を占めている。

#### 年齢



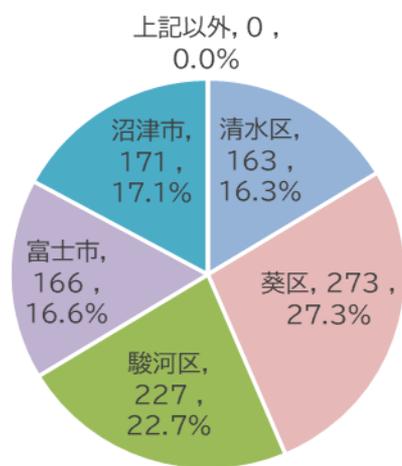
■ 10代以下 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80代以上

### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

■ 問3-1 あなたの現在の居住地を教えてください。

静岡市内の回答者の割合が6割を占めている。

#### 現在の居住地

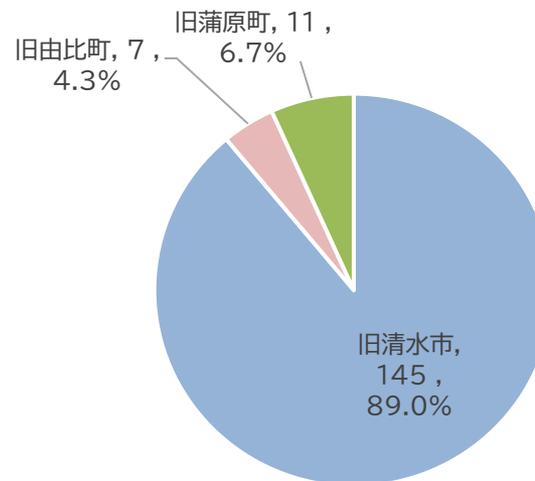


■ 清水区 ■ 葵区 ■ 駿河区 ■ 富士市 ■ 沼津市 ■ 上記以外

■ 問3-2 清水区を選択した方は下記のブロックから該当する居住地を教えてください。

旧清水市が回答者の約9割を占めている。

#### 清水区で該当する居住地

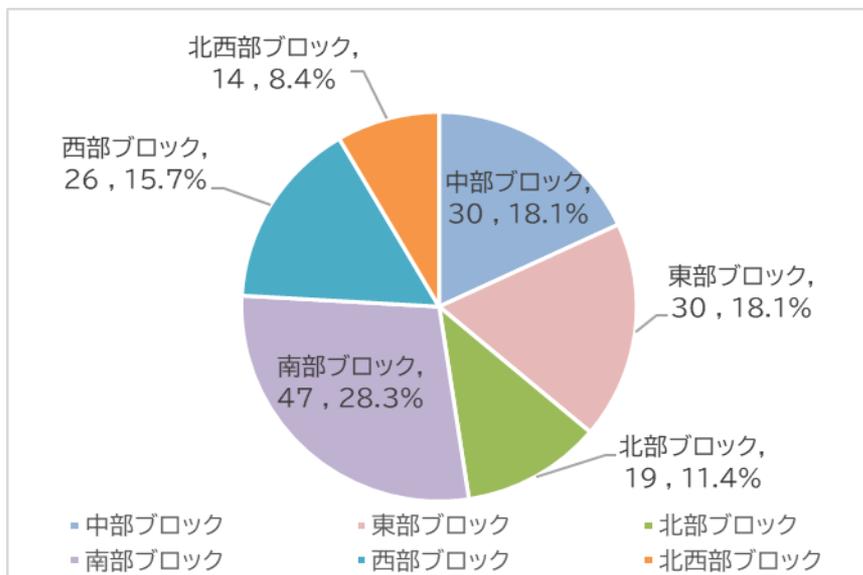


■ 旧清水市 ■ 旧由比町 ■ 旧蒲原町

#### ■ 問3-3 富士市を選択した方は下記のブロックから該当する居住地を教えてください。

富士市西部ブロック及び、北西部ブロックは当該地区の日常利用も想定される。

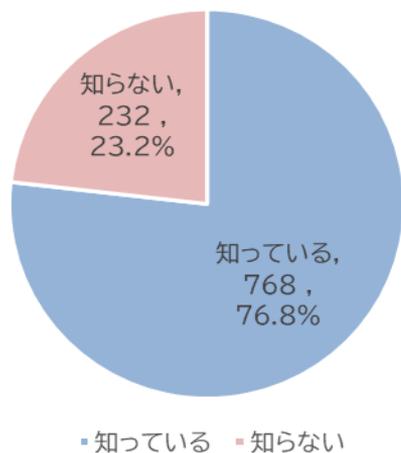
#### 富士市で該当する居住地



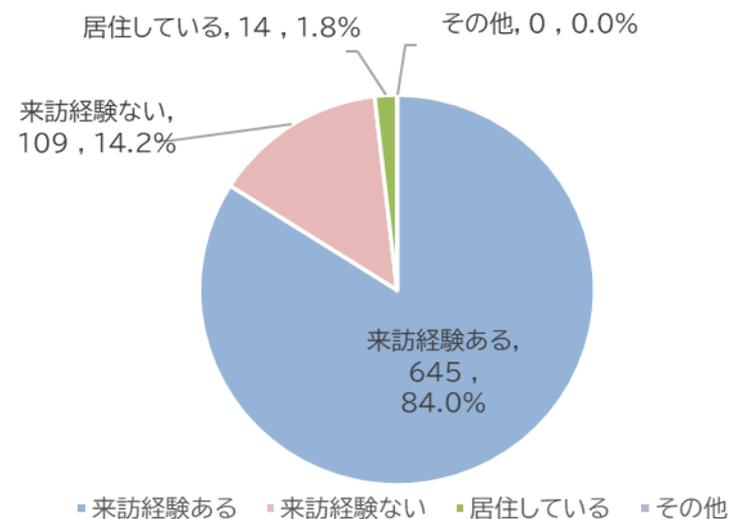
#### ■ 問4 清水区由比・蒲原の認知状況・来街経験

清水区由比・蒲原の認知状況は76.8%となっており、その中で来訪経験があるのは84.0%となっている。

#### 清水区由比・蒲原の認知状況



#### 清水区由比・蒲原の来街経験

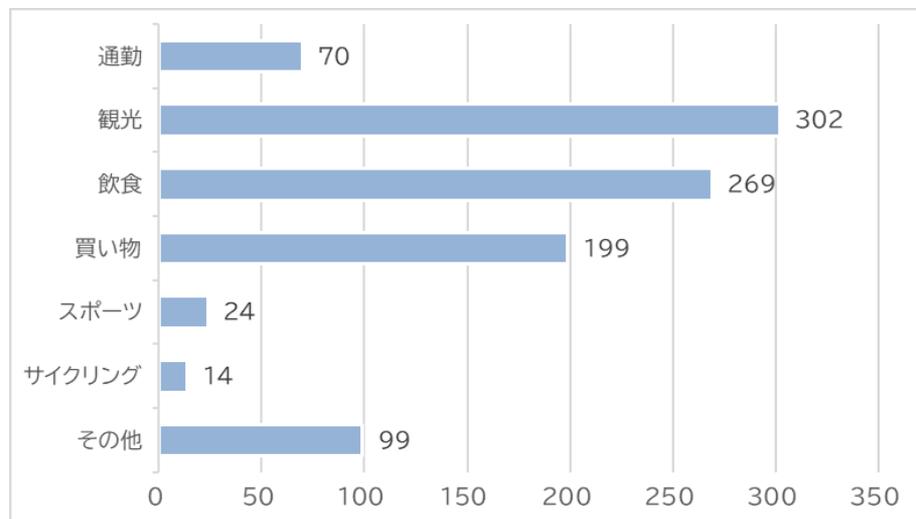


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

■問5 清水区由比・蒲原へ訪れた目的を教えてください。

「観光」「飲食」「買い物」の順に多い。

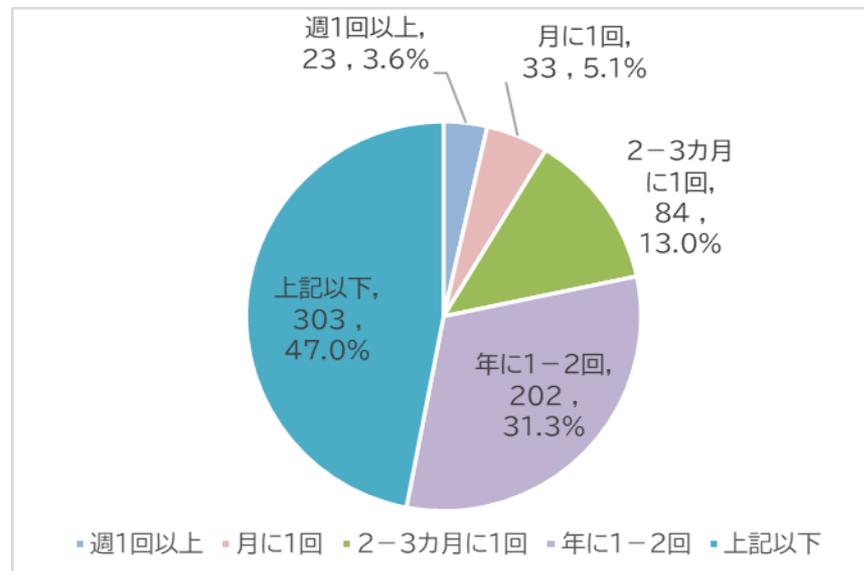
#### 来街目的



■問6 清水区由比・蒲原への来街頻度を教えてください。

清水区由比・蒲原への来街頻度は「年に1~2回」から「上記以下」が7割を占めている。

#### 来街頻度

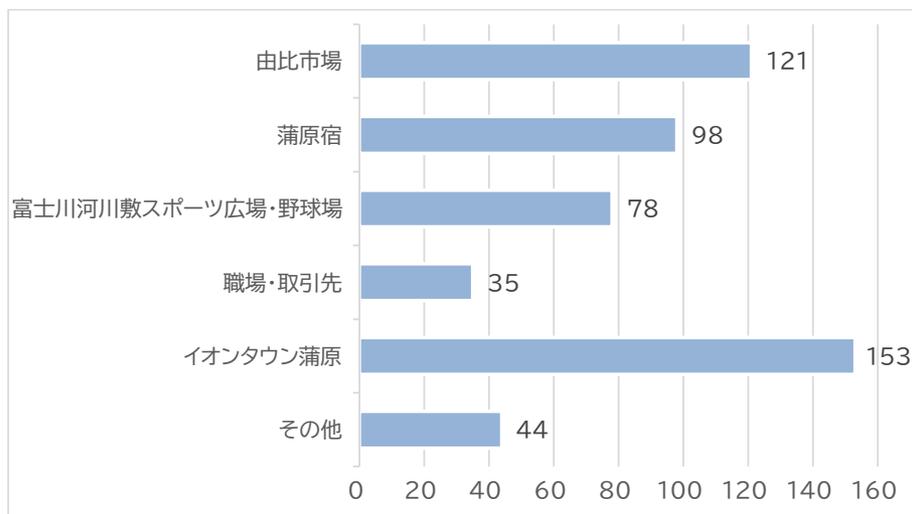


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

#### ■ 問7 訪れた場所を教えてください。

来街経験のある回答者の内、訪れた場所については「イオンタウン蒲原」「由比市場」「蒲原宿」の順に多い。

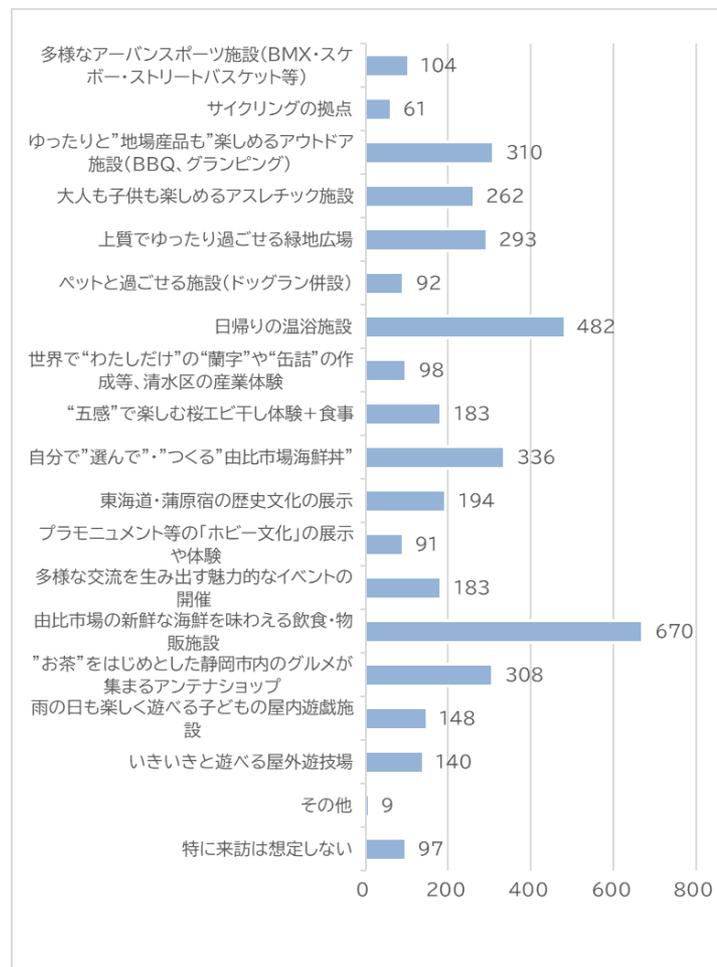
#### 場所



#### ■ 問8 整備予定の道の駅に“あったら”訪れたい機能・施設 【複数回答】

「由比市場の新鮮な海鮮を味わえる飲食・物販施設」「日帰りの温浴施設」の順に多い。

#### 機能・施設

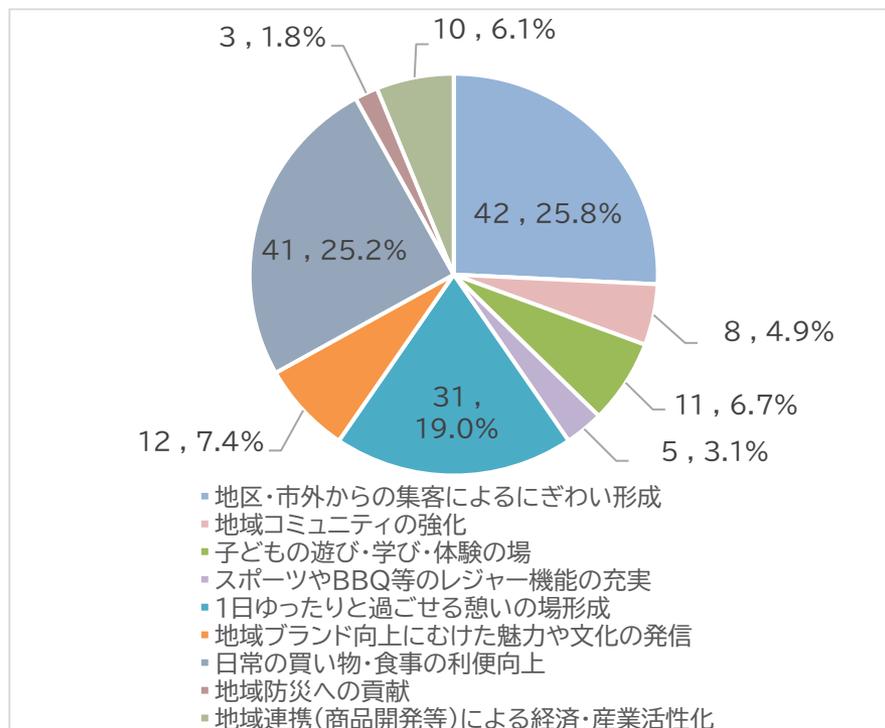


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

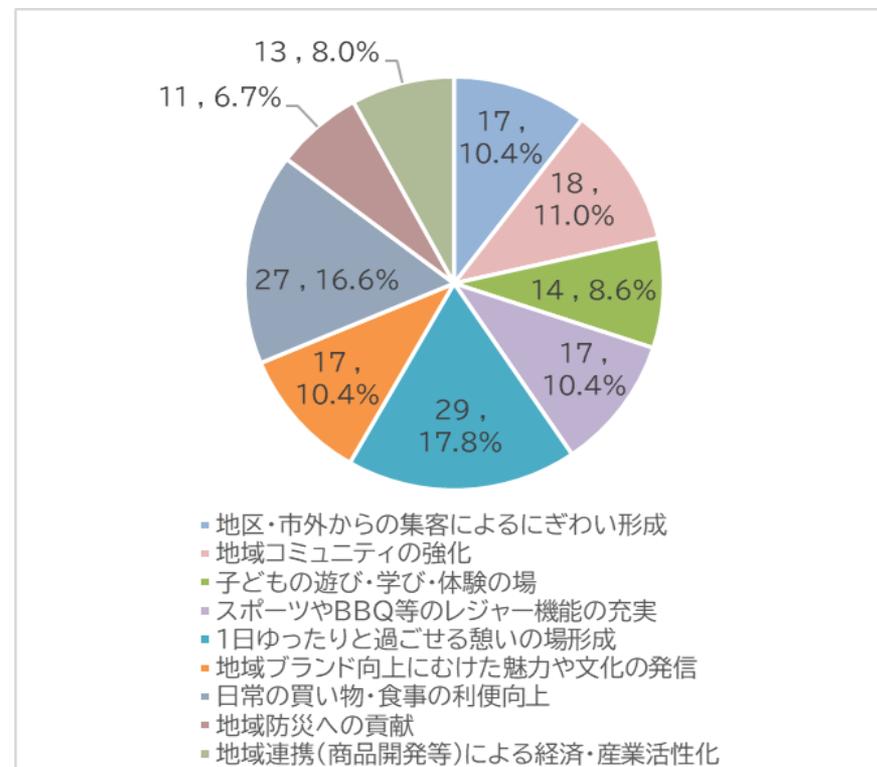
#### ■問9 清水区にお住まいの方におたずねします。当道の駅に期待したいことを教えてください。

回答者に対して「道の駅に期待したいこと」について、1～2位まで順位付けを行ってもらった結果については、以下のとおりである。最も期待することとして、「にぎわいの形成」や「日常の利便向上」が求められていることが伺える。

#### 1位



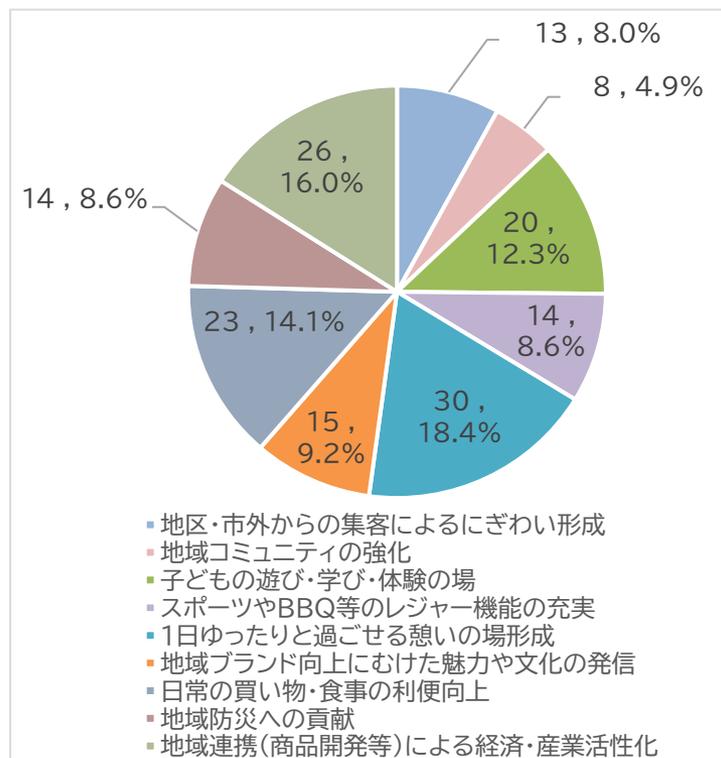
#### 2位



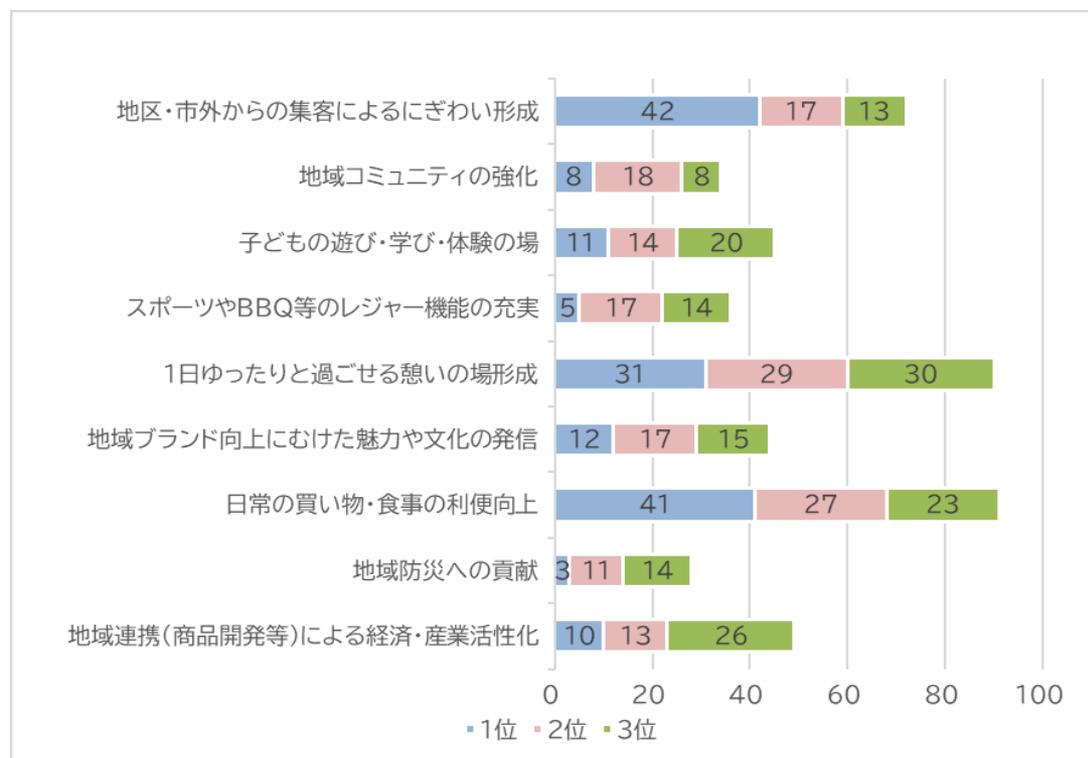
### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

■問9 清水区にお住まいの方におたずねします。当道の駅に期待したいことを教えてください。

3位



1位～3位の結果を統合すると、以下のとおりである。

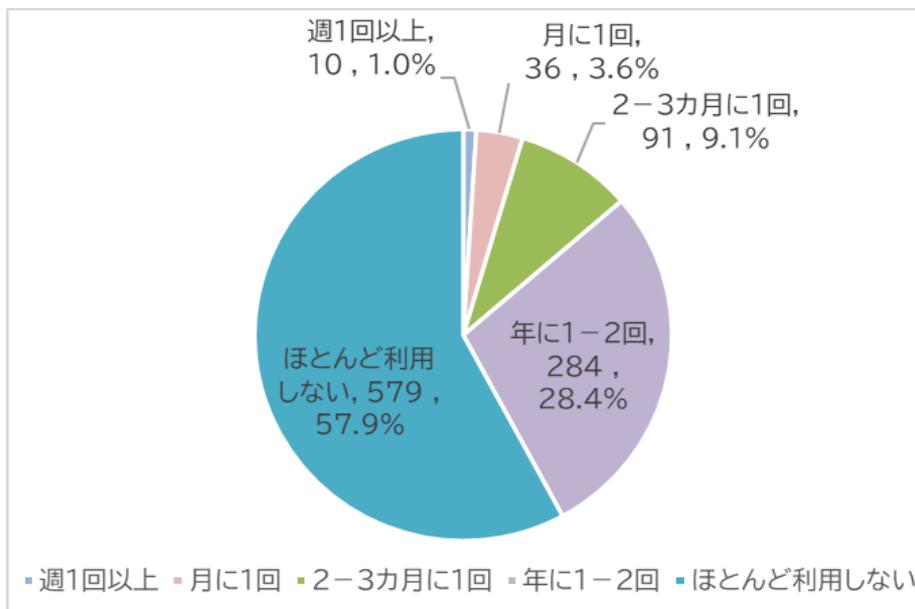


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

#### ■問10 道の駅「富士川」・道の駅「富士」の利用状況来街頻度はどのくらいですか。

「ほとんど利用しない」「年に1~2回」が8割以上を占めている。

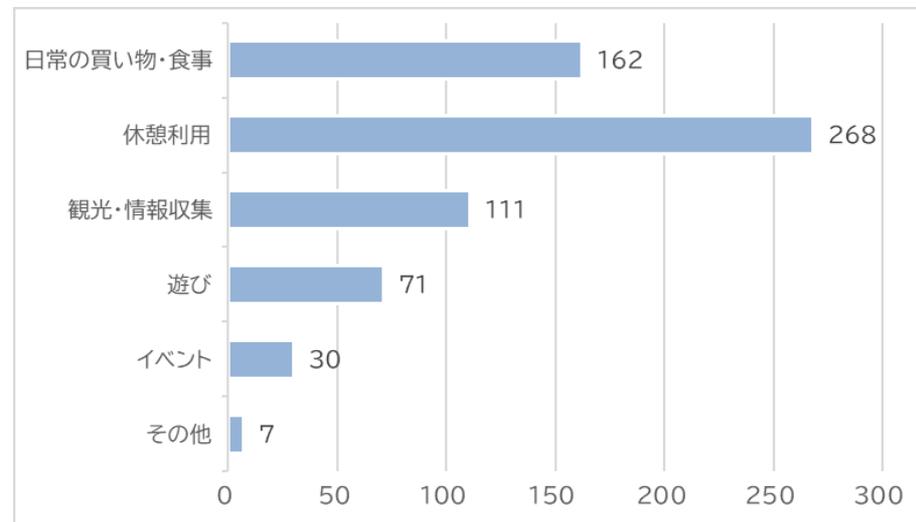
#### 来街頻度



#### ■問11 道の駅「富士川」・道の駅「富士」の利用目的を教えてください。

「休憩利用」「日常の買い物・食事」「観光・情報収集」の順に多い。

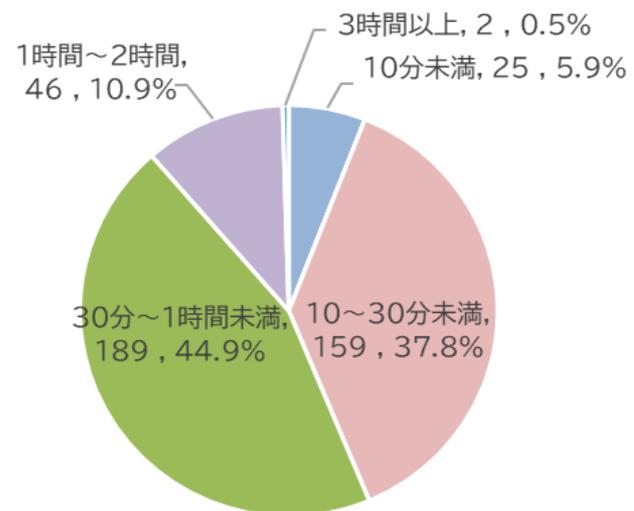
#### 利用目的



#### ■問12 道の駅「富士川」・道の駅「富士」の滞在時間はどのくらいですか。

施設の滞在時間として、概ね10分～1時間未満の回答が8割を占めている。

#### 滞在時間



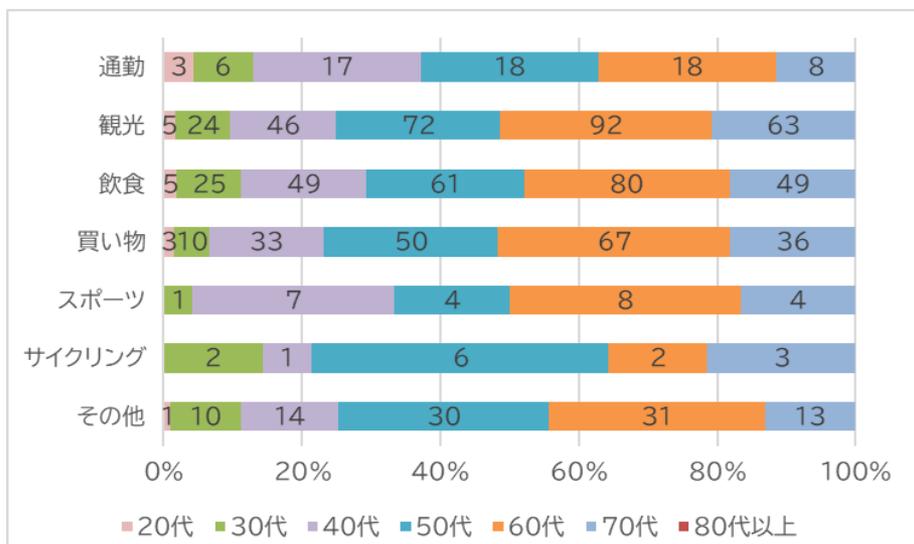
■ 10分未満 ■ 10～30分未満 ■ 30分～1時間未満 ■ 1時間～2時間 ■ 3時間以上

### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

#### ■ 問2「回答者年齢」と問5「来街目的」のクロス集計

30～60代にかけて、「観光」「飲食」「買い物」の割合が多かった。

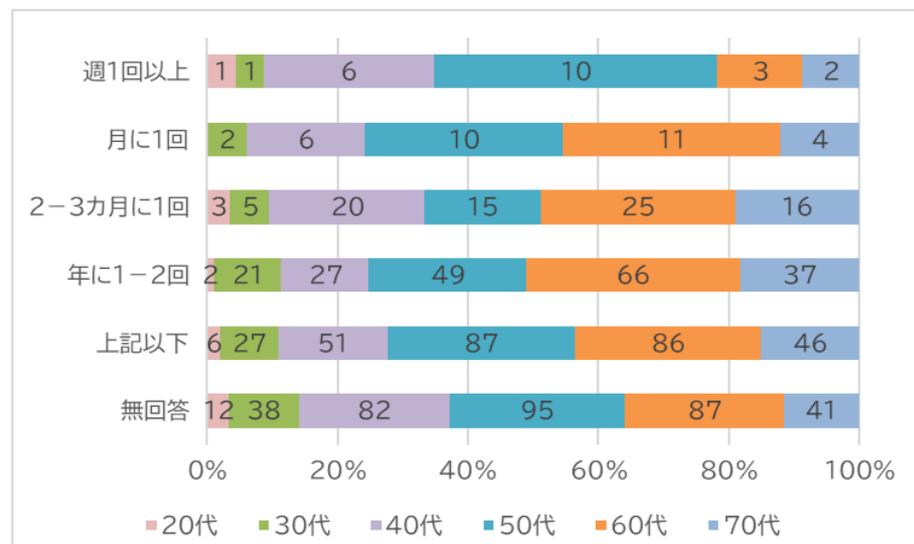
#### 来街目的における年齢割合



#### ■ 問2「回答者年齢」と問6「来街頻度」のクロス集計

年齢の如何に関わらず回答者の8割が年に1～2回から数年に1回程度の来街頻度であることが伺える。

#### 来街頻度における年齢割合

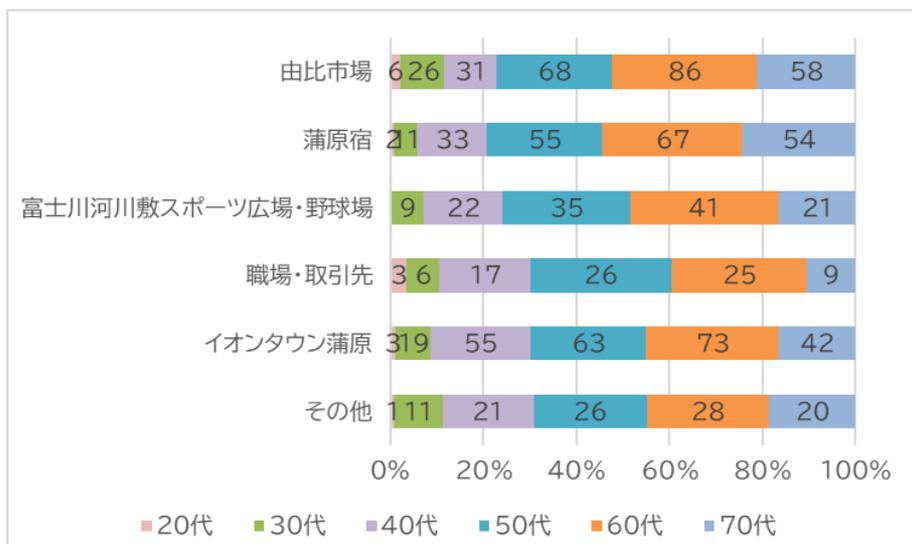


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

#### ■ 問2「回答者年齢」と問7「訪れた場所」のクロス集計

30～60代にかけて由比市場及びイオンタウンが最も多く次いで蒲原宿となっている。

#### 訪れた場所における年齢割合

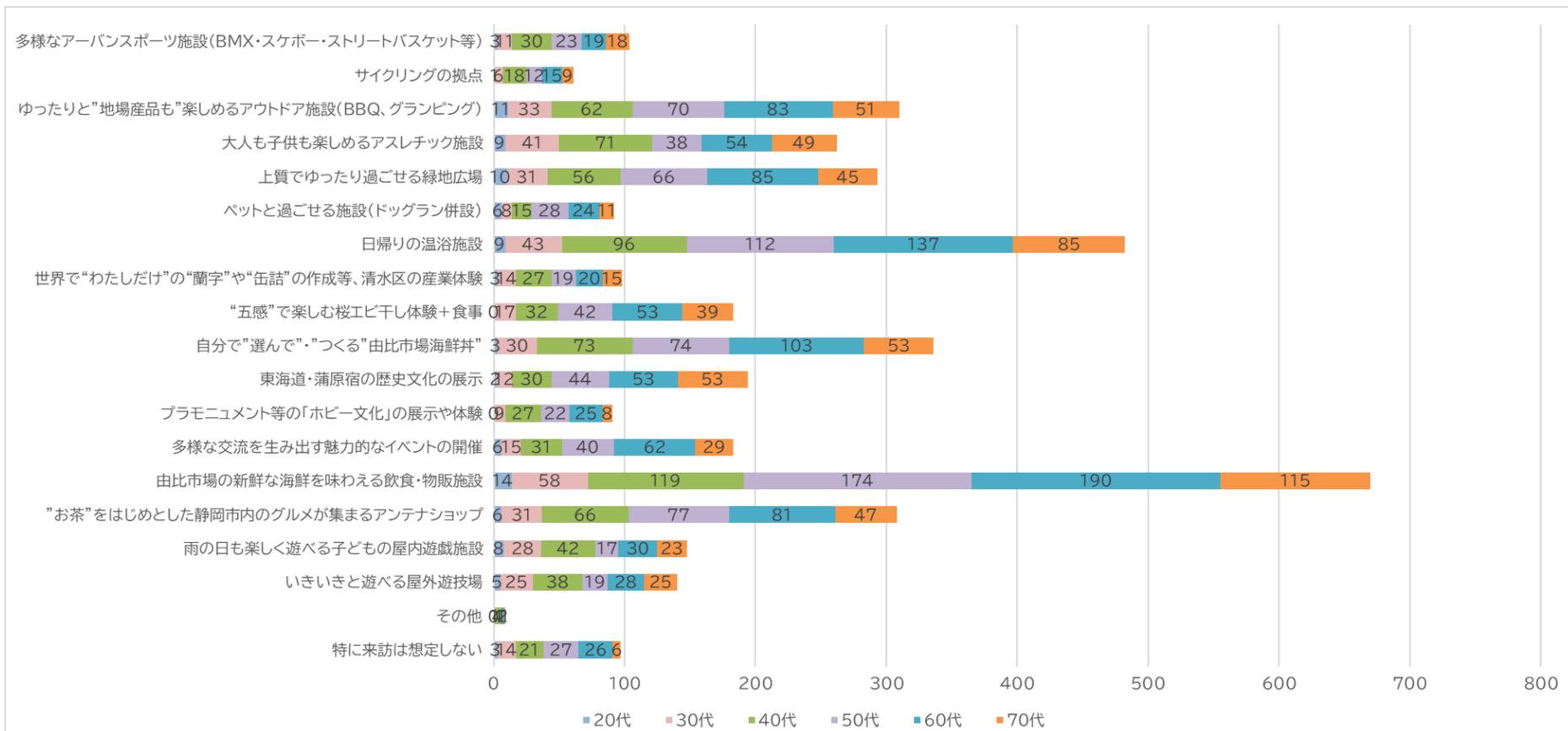


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

#### ■ 問2「回答者年齢」と問8「訪れたい機能・施設」のクロス集計結果（積上げ棒グラフ）

「由比市場」というコンテンツを活かした飲食や体験に対する回答が多く見受けられた。また、アウトドア施設やアスレチック施設などのアクティビティの回答と併せて、温浴施設の回答も多くみられた。

#### 訪れたい機能・施設における年齢累積

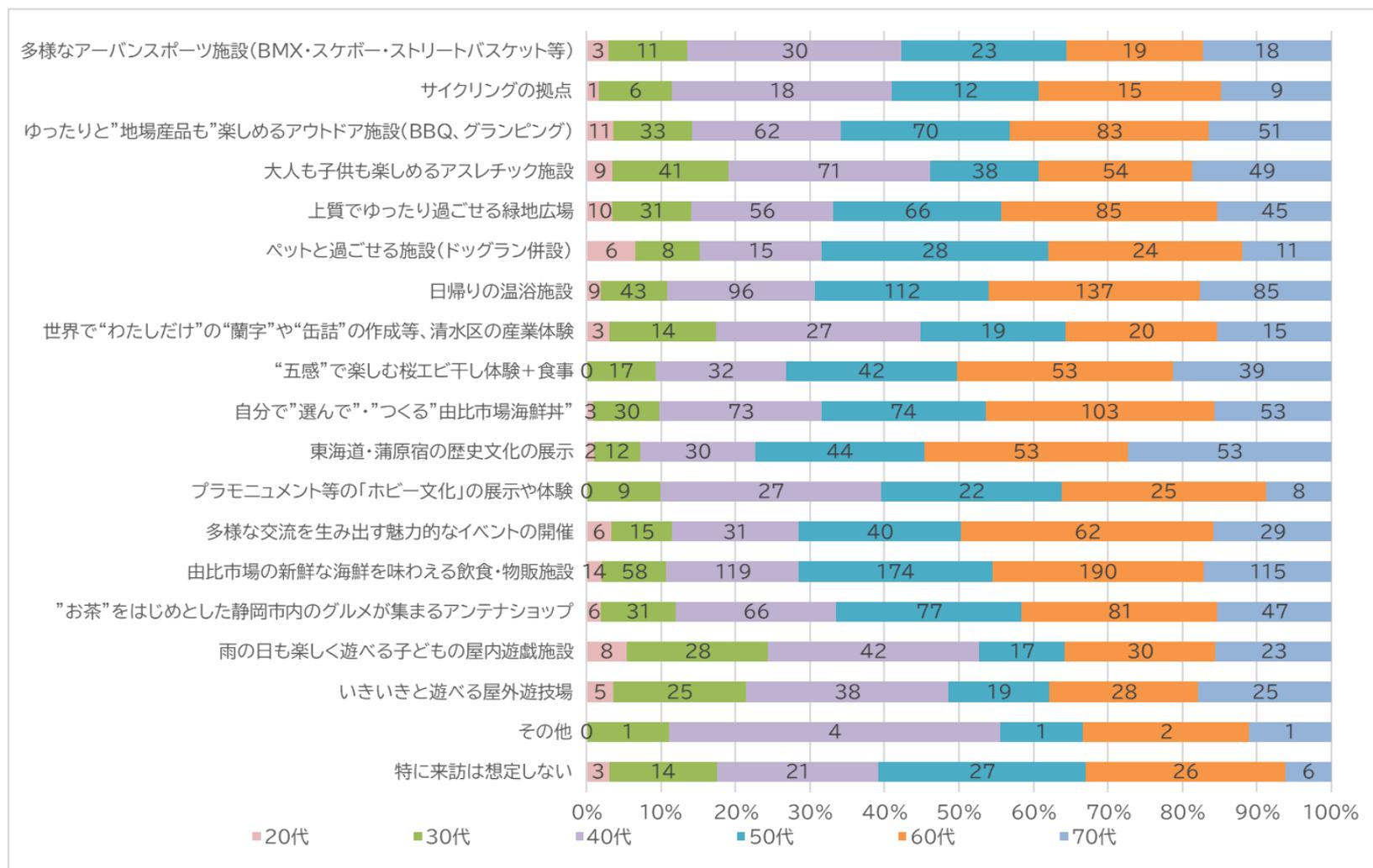


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

#### ■問2「回答者年齢」と問8「訪れたい機能・施設」のクロス集計結果（100%積上げ棒グラフ）

世代別の視点で由比市場の海鮮を活用した飲食・物販施設と温浴施設は同様の傾向だが、3~40代において、アウトドア施設・アスレチック施設・緑地広場への需要が伺えた。

#### 訪れたい機能・施設における年齢割合

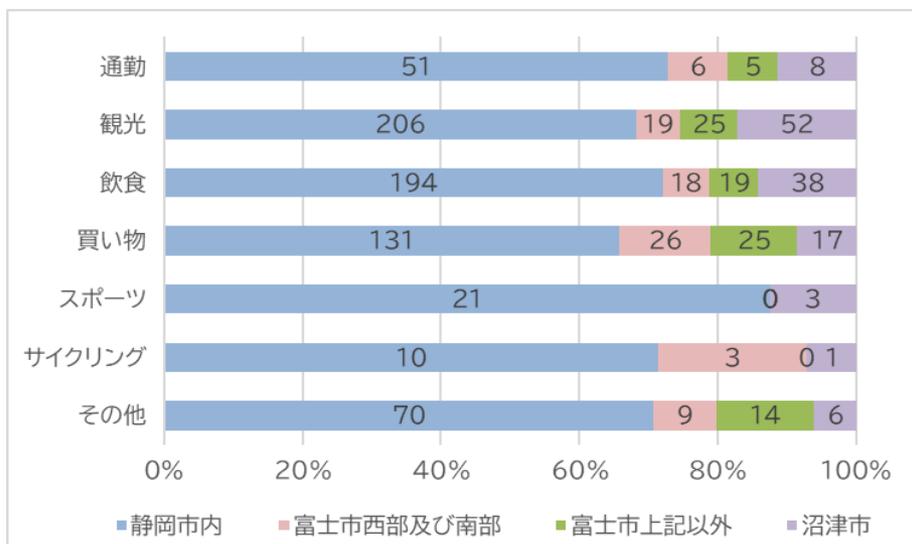


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

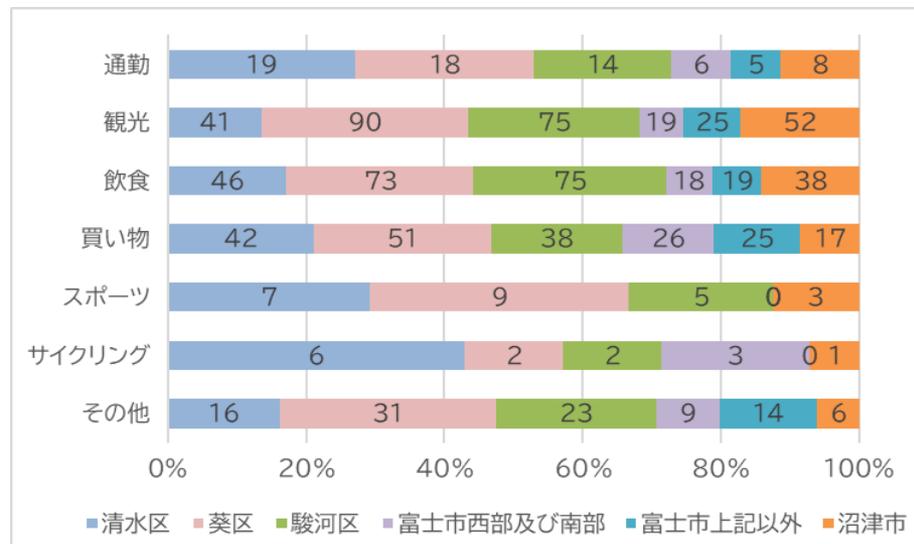
#### ■問3「回答者居住地」と問5「来街目的」のクロス集計

来街目的については、「観光」「飲食」「買い物」が大半を占めており、居住地別に着目しても、静岡市内からの来街が最も多い結果となった。

#### 【静岡市及び富士市・沼津市】



#### 【清水区・葵区・駿河区及び富士市・沼津市】

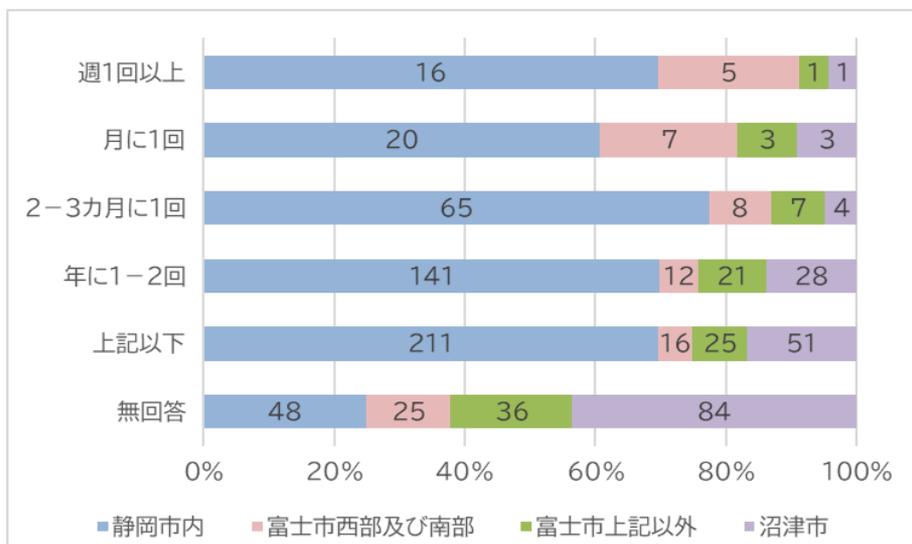


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

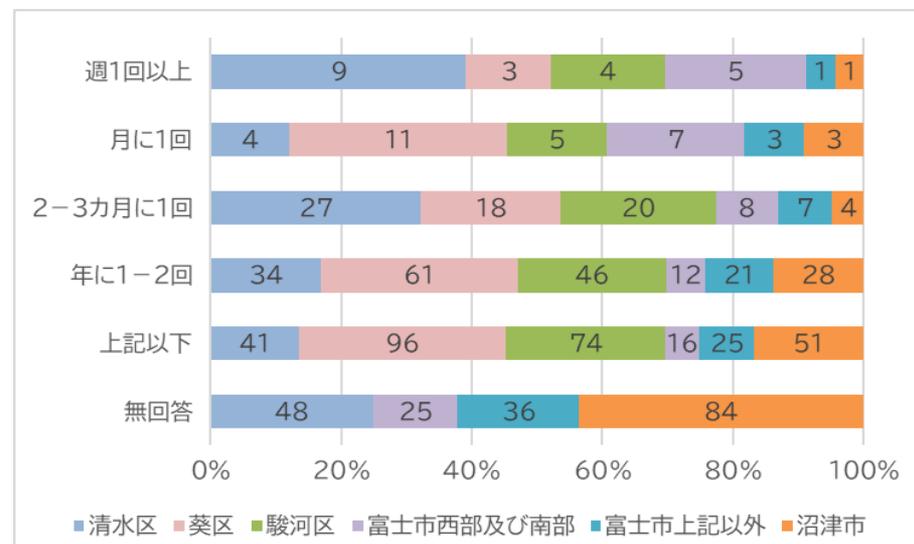
#### ■ 問3「回答者居住地」と問6「来街頻度」のクロス集計

来街頻度について、「年に1～2回」から「上記以下」が最も多いが、居住地別に着目すると、清水区や駿河区に居住している人は週1回以上から2～3ヶ月に1回の来街頻度を合算すると、相応の来街頻度であることが伺える。

#### 【静岡市及び富士市・沼津市】



#### 【清水区・葵区・駿河区及び富士市・沼津市】

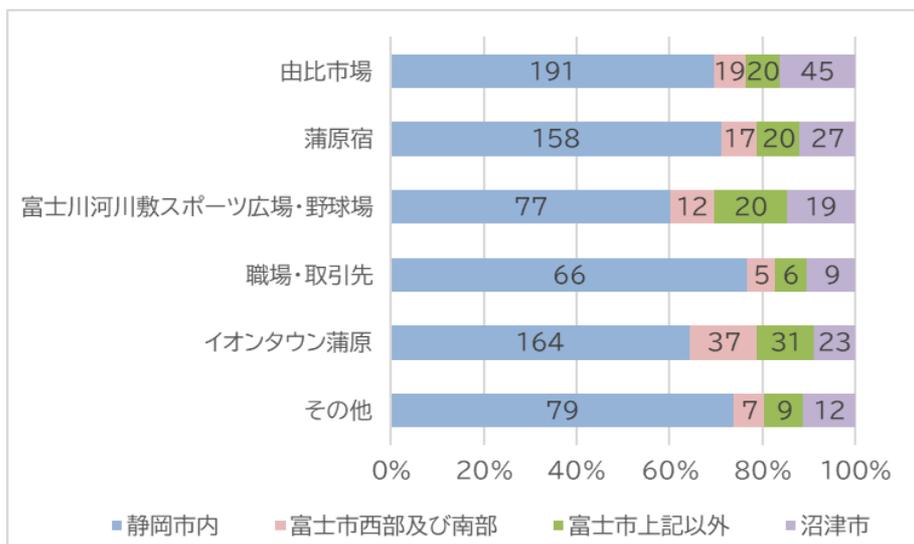


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

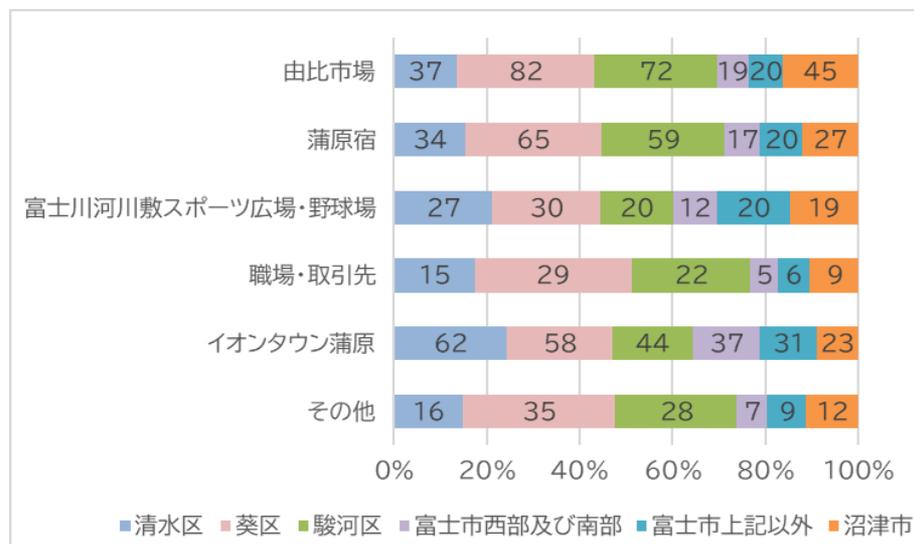
#### ■ 問3「回答者居住地」と問7「訪れた場所」のクロス集計

訪れた場所について、「由比市場」「イオンタウン蒲原」「蒲原宿」が大半をしめている。

#### 【静岡市及び富士市・沼津市】



#### 【清水区・葵区・駿河区及び富士市・沼津市】

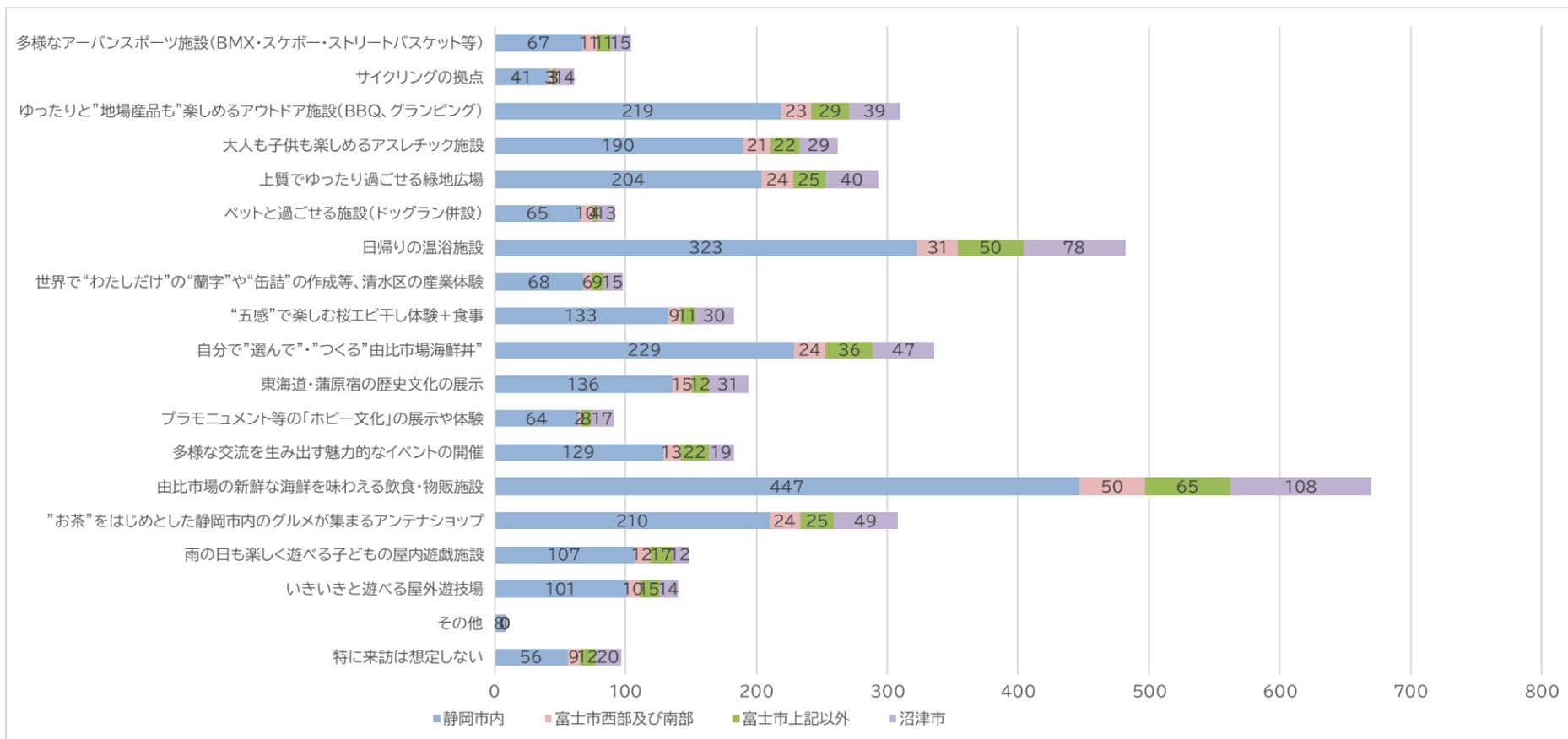


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

#### ■ 問3「回答者居住地」と問8「訪れたい機能・施設」のクロス集計（積上げ棒グラフ）

機能・施設については、由比市場の海鮮を活用した飲食・物販施設や温浴施設、自分で作る“由比市場海鮮丼”など、体験コンテンツの需要が伺える。

#### 【静岡市及び富士市・沼津市】

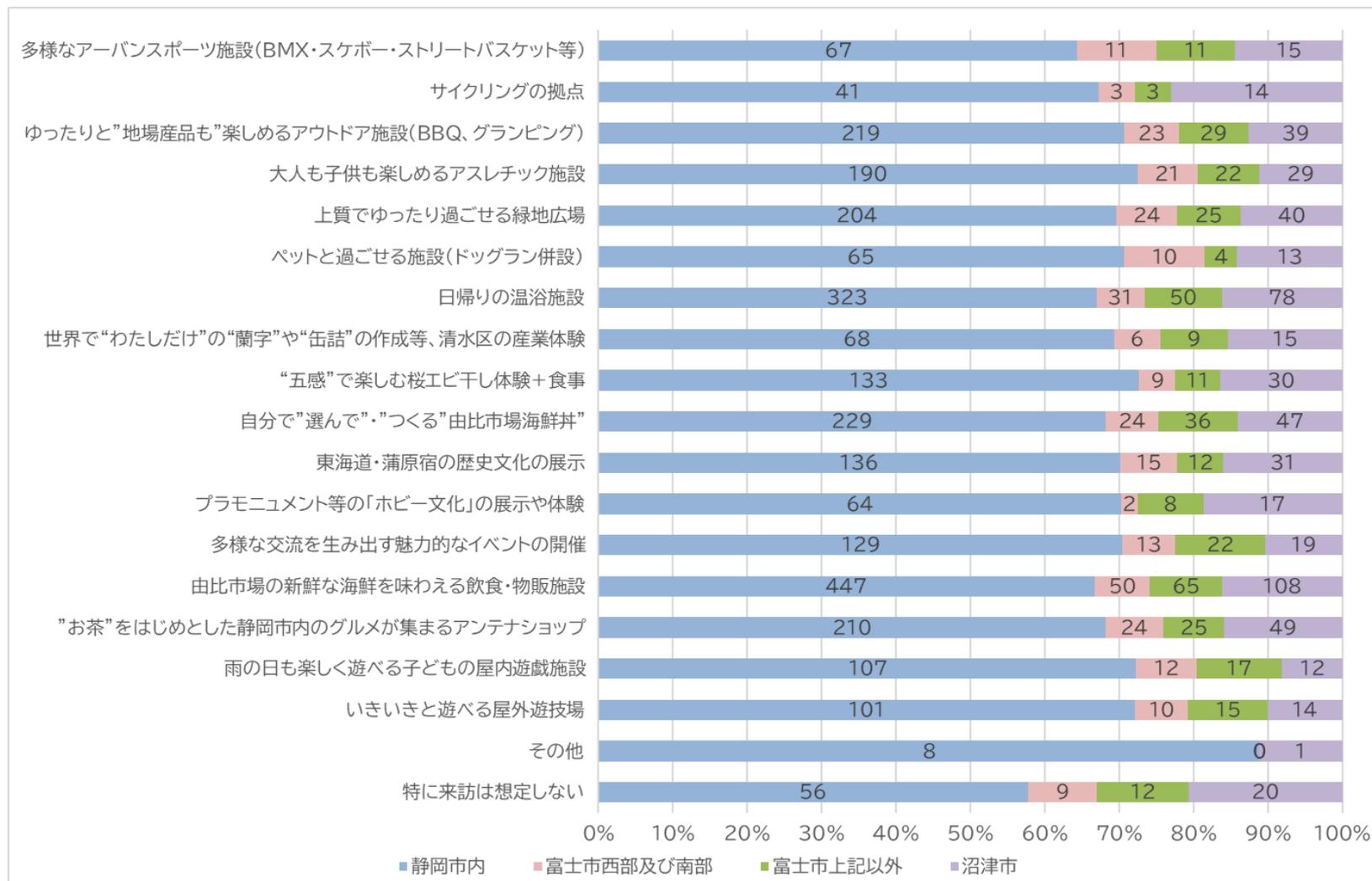


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

#### ■ 問3「回答者居住地」と問8「訪れたい機能・施設」のクロス集計（100%積上げ棒グラフ）

機能・施設については、由比市場の海鮮を活用した飲食・物販施設や温浴施設、自分で作る“由比市場海鮮丼”など、体験コンテンツの需要が伺える。

#### 【静岡市及び富士市・沼津市】

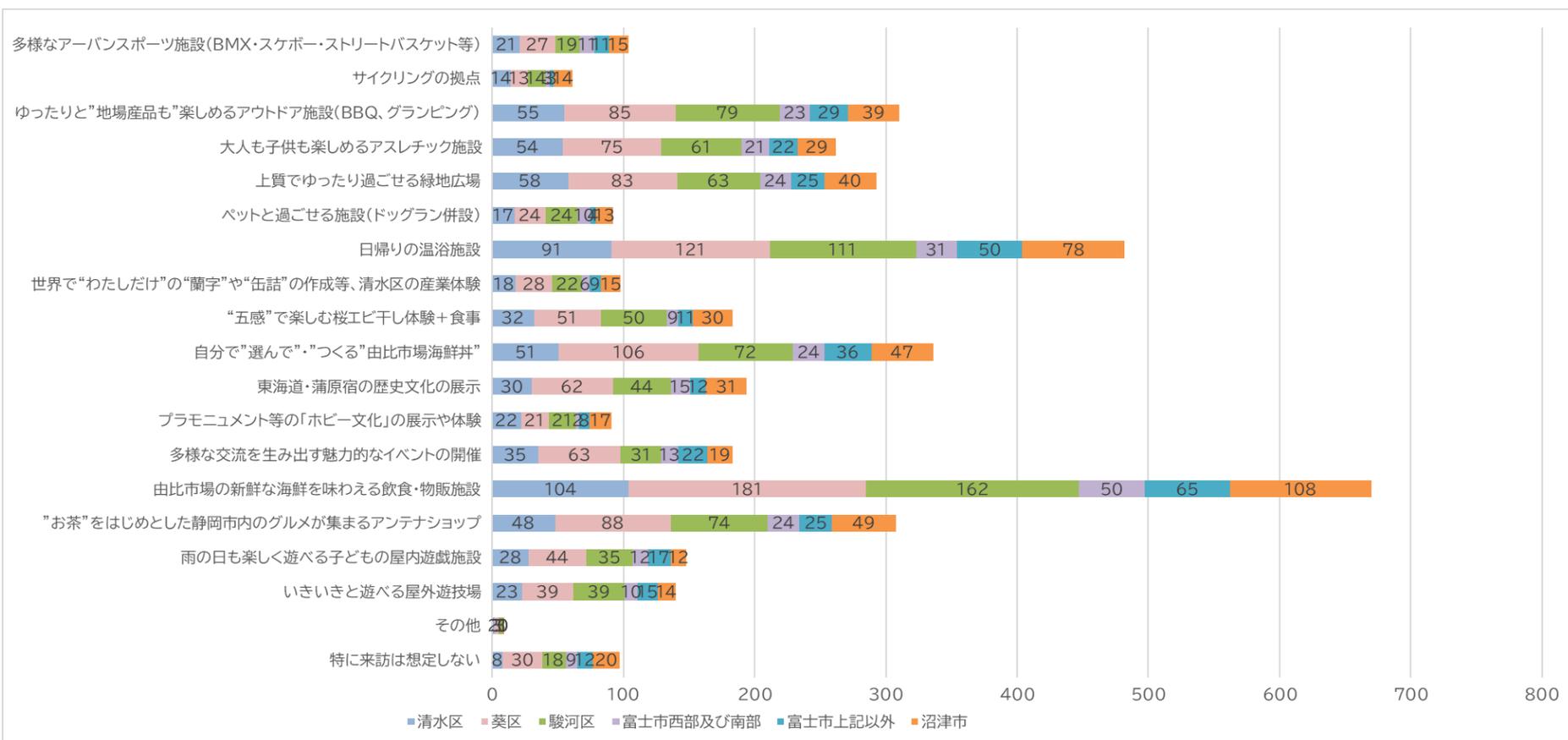


### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

#### ■ 問3「回答者居住地」と問8「訪れたい機能・施設」のクロス集計（積上げ棒グラフ）

機能・施設については、由比市場の海鮮を活用した飲食・物販施設や温浴施設、自分で作る“由比市場海鮮丼”など、体験コンテンツの需要が伺える。

#### 【清水区・葵区・駿河区及び富士市・沼津市】



### 3. 利用者アンケート結果\_設問及びクロス集計結果

#### ■ 問3「回答者居住地」と問8「訪れたい機能・施設」のクロス集計（100%積上げ棒グラフ）

機能・施設については、由比市場の海鮮を活用した飲食・物販施設や温浴施設、自分で作る“由比市場海鮮丼”など、体験コンテンツの需要が伺える。

#### 【清水区・葵区・駿河区及び富士市・沼津市】

